

# 第32期事業報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

## 概 要

当社を取り巻く経営環境は、沿線地域の人口減少、少子化や道路網整備の更なる進展など、引き続き厳しい情勢が続いています。

こうした中、外部環境による影響を出来るだけ小さくし、安定した利用を確保するため、便利で快適な、また乗ってみたいくなる鉄道を目指しました。

具体的な取り組みとして、数々の車両デザインで知られる水戸岡鋭治氏デザインによる「あかまつ」「あおまつ」を4月から運行するとともに、車内で関連オリジナルグッズや飲食の販売・提供などの魅力的な列車の旅を提供しています。また、集客イベントとして芝桜まつり、ファッショントレインやKTR体験フェアを開催しました。また、利用促進のために豊岡市民号、舞鶴市民号及びジオパークディスカバリー号の運行、エコファミリーの実施などの誘客施策を行いました。

また、昨年、秋から2市2町に拡大実施された「高齢者200円レール事業」は、本年度4月以降も継続実施されたことから、利用客の増加に繋がりました。この他、福知山市でも、10月から高齢者を対象とした敬老乗車券事業が実施されています。

こうした取組みの結果、ダイヤ改正による特急列車料金収入の落ち込みがあったものの、企画乗車券の見直し等により下支えし、定期外運輸収入は微減となりました。また、定期運輸収入は通学定期の増加による増収となりましたが、旅客運輸収入全体では、8億9,060万円(対前年0.9%減)となり、前年を下回る結果となりました。輸送人員は、定期外利用者863千人(対前年約4千人減)、定期利用者が、999千人(対前年約3千人減)となり、定期定期外の合計では、1,862千人(対前年0.4%減)となり、前年を下回る結果となりました。

その他、「あかまつ」「あおまつ」での車内販売等の売り上げが534万円となりましたが、営業収益全体では、10億9,551万円(対前年0.4%減)となりました。

営業費用のうち人件費は、退職による社員数の減少やダイヤ改正などにより削減を図る一方で、「鉄道事業再構築準備室」の設置や「あかまつ」「あおまつ」運行に伴うクルーの人件費等が増加したため、約29.6万円の減少にとどまり、6億7,500万円(対前年比0.4%減)となりました。修繕費は、電路・車両関係などで削減を図りましたが、線路関係で国の大型補正の積極的な活用を図り増加となり、全体では1,328万円の増加で、5億7,480万円(対前年2.4%増)となりました。動力費は、1リットルあたりの軽油単価が7円程度上昇しましたが、ダイヤ改正による車両運用の変更による購入量の減少で1,662万円減少し、電力料は、ダイヤ改正による電車本数の増加により897万円の増加となり、全体では、2億43万円(対前年比3.7%減)となりました。その他の経費では、昨年度の「車両洗浄機」導入により車両清掃料が減少しましたが、再構築事業の調査事業や消費税率改定に伴う費用の増加により、5億4,007万円(対前年比3.2%増)となりました。この結果、営業損失は、8億9,480万円(対前年2.7%増)となりました。

営業外損益を含めた経常損失は、8億9,350万円(対前年6.2%増)となり、地元自治体の運営補助金等の特別損益を加減したところの当期純利益は、4,689万円となりました。

# 貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	880,455	流 動 負 債	727,855
現 金 ・ 預 金	245,301	短 期 借 入 金	130,000
未 収 運 賃	73,821	1年以内返済予定の 長 期 借 入 金	8,620
未 収 金	350,421	未 払 金	176,880
未 収 収 益	44,546	未 払 費 用	24,183
貯 蔵 品	105,786	未 払 法 人 税 等	10,291
前 払 費 用	22,997	預 り 連 絡 運 賃	62,433
未 収 消 費 税 等	37,580	前 受 運 賃	19,338
		設 備 未 払 金	194,954
		1年以内返済予定の 長 期 設 備 未 払 金	75,770
		賞 与 引 当 金	22,000
		そ の 他 の 流 動 負 債	3,383
固 定 資 産	2,438,106	固 定 負 債	543,557
鉄 道 事 業 固 定 資 産	2,432,833	長 期 借 入 金	60,350
建 設 仮 勘 定	2,730	長 期 設 備 未 払 金	440,822
投 資 そ の 他 の 資 産	2,543	退 職 給 付 引 当 金	27,800
		資 産 除 去 債 務	14,583
		負 債 合 計	1,271,412
		純 資 産 の 部	
		株 主 資 本	2,047,150
		資 本 金	1,400,000
		資 本 剰 余 金	510,171
		そ の 他 資 本 剰 余 金	510,171
		利 益 剰 余 金	136,978
		そ の 他 利 益 剰 余 金	136,978
		繰 越 利 益 剰 余 金	136,978
		純 資 産 合 計	2,047,150
資 産 合 計	3,318,562	負 債 純 資 産 合 計	3,318,562

# 損益計算書

平成25年 4月 1日から  
平成26年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
鉄 道 事 業		
営 業 収 益		1,095,512
営 業 費		1,990,322
営 業 損 失		894,809
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	19	
運 営 助 成 金	6,999	
雑 収 入	10,235	17,254
営 業 外 費 用		
支 払 利 息・割 引 料	5,840	
設 備 未 払 金 償 還 諸 費	9,863	
雑 支 出	240	15,945
経 常 損 失		893,500
特 別 利 益		
補 助 金	1,415,697	
災 害 復 旧 補 助 金	25,587	
そ の 他 の 特 別 利 益	4,039	1,445,323
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	1,498	
固 定 資 産 圧 縮 損	487,429	
そ の 他 の 特 別 損 失	6,416	495,344
税 引 前 当 期 純 利 益		56,477
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		9,583
当 期 純 利 益		46,894